

安全・安心のまちづくりに向けた取り組み

■ 多様化や凶悪化する犯罪の多発

- 安全・安心は市民にとって最大の関心事のひとつ
- 「加古川市に住んで良かった」と思うことができる安全・安心のまちづくりの推進
 - (1) 犯罪の抑止
 - (2) 事件・事故（交通事故含む）の早期解決
 - (3) 子ども等の居場所確認による安全確保

■ 見守りカメラ

- 平成29年度、平成30年度に小学校の通学路や学校周辺を中心に見守りカメラを1,475台設置

■ 見守りサービス（官民協働事業）

- 見守りカメラに同梱された見守りBLEタグ検知器が複数社のBLEタグを検知し、位置情報履歴をアプリやメールで確認
- 公共施設、公用車、郵便車両にも検知器を設置



ALSOK見守りタグ



まちなかミマールメ



見守りカメライメージ



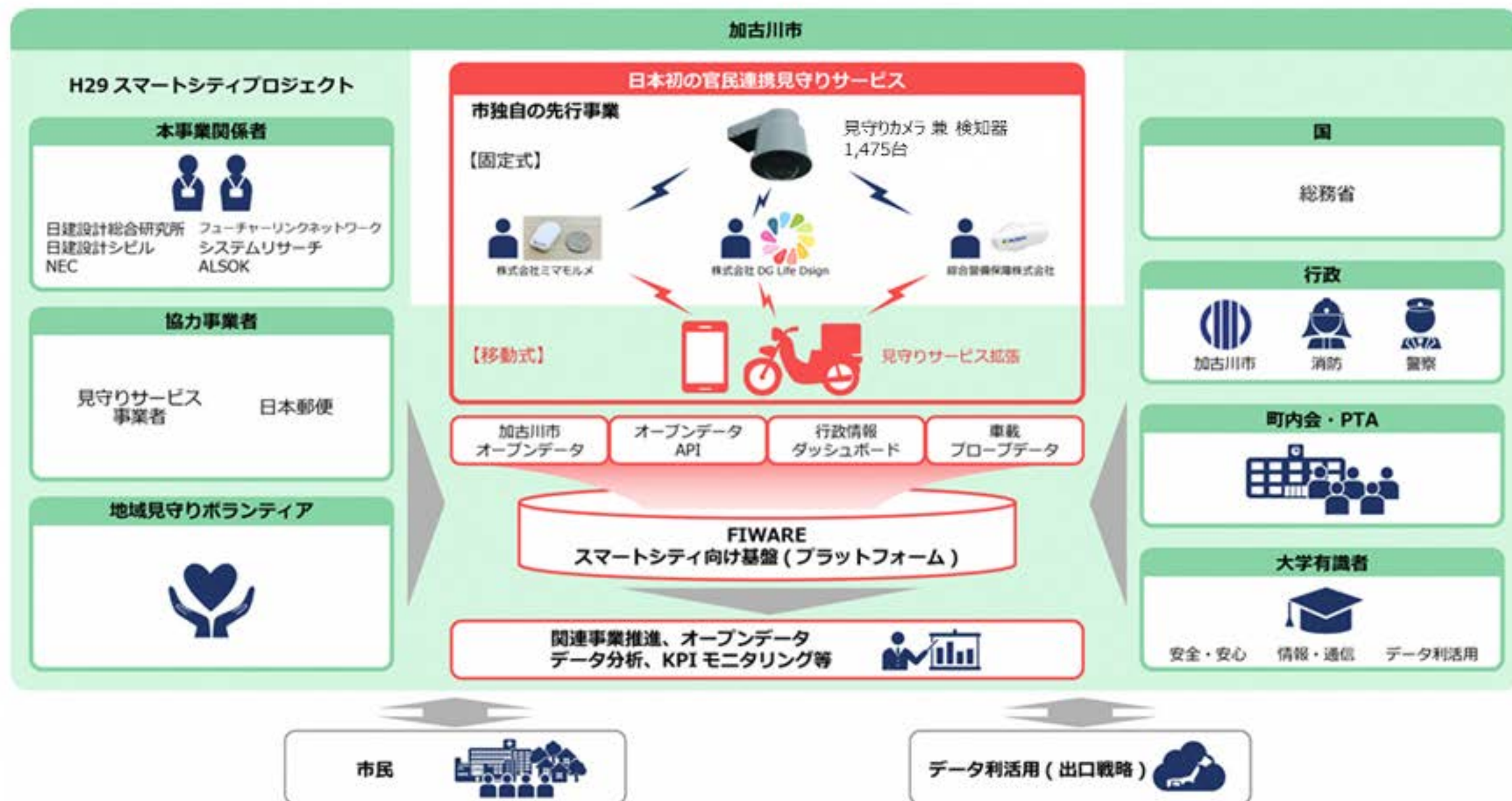
見守りカメラ告知看板



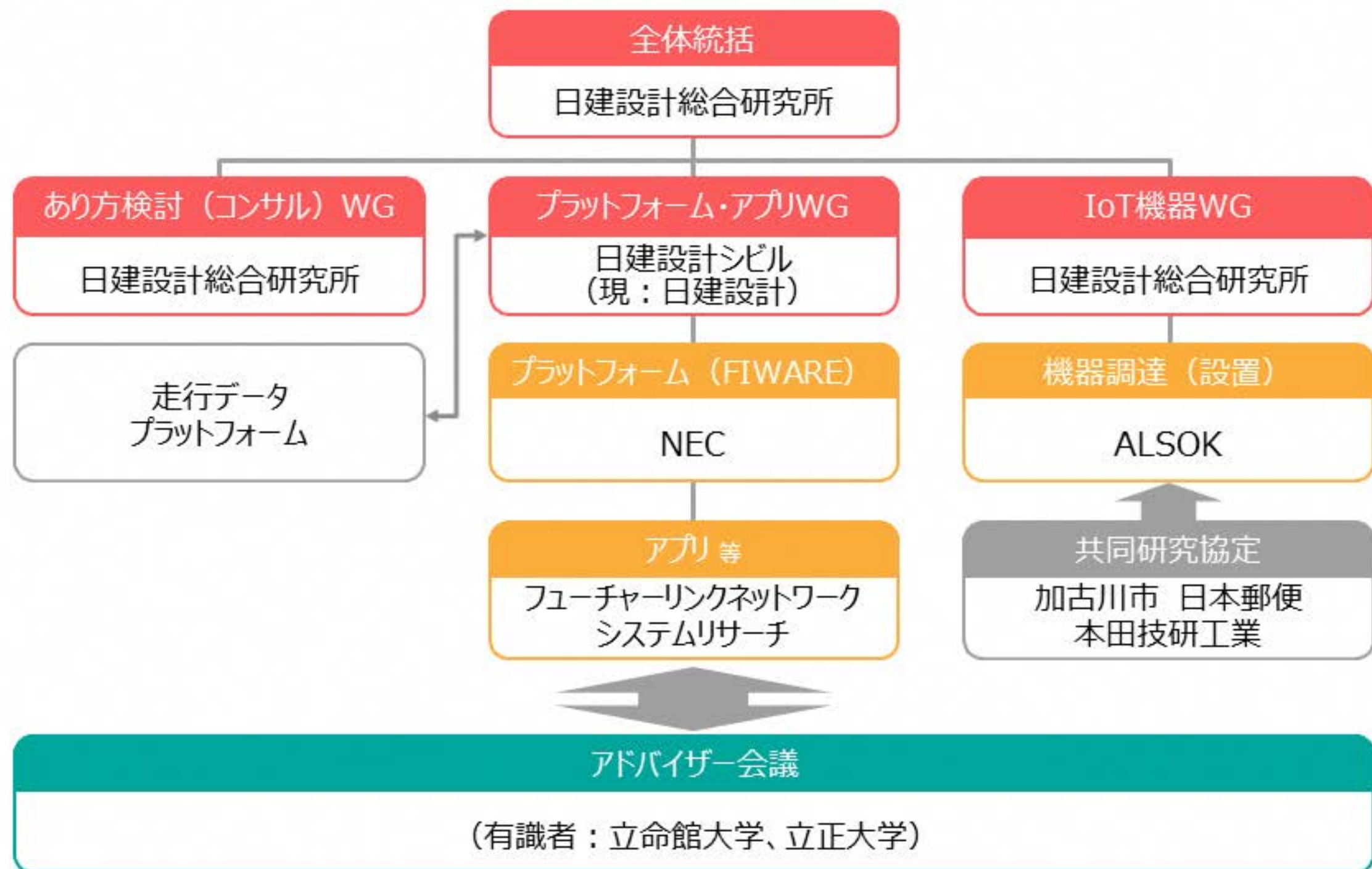
見守りカメラ設置場所（赤点箇所）

H29年度データ利活用型スマートシティ推進事業【全体取組イメージ】

■ 先行事業（見守りカメラ）と連携した日本初の官民連携見守りサービス導入



H29年度データ利活用型スマートシティ推進事業【実施体制】



H29年度データ利活用型スマートシティ推進事業【官民連携による見守りサービス】

■ 見守り検知機能を搭載したかこがわアプリを活用した見守りサービス



【事業効果】刑法犯罪認知件数の推移（H29.1～R4.2）

令和3年の刑法犯認知件数は平成29年と比較して半減！

【見守りカメラ設置効果】刑法犯罪認知件数の推移

